



# 青島の風

青島日本人学校だより  
平成 30 年 5 月 4 日  
校長 金森 孝子

## 青島日本人学校、朝の風景 (5月3日木曜日)

新緑の季節、学校の前の小高い山も、桃色から鮮やかな木々の色に変わりました。今年度が始まり、はや二十日余り。学校生活は日に日に充実してきており、あちらこちらで子どもたちの主体的な姿が窺えます。

7時45分、「おはようございます。」玄関のドアのところ立ち止まり、一人一人が挨拶することから、青島日本人学校の一日は始まります。教員全員が子どもたちを迎え、健康観察をしたりコミュニケーションを取ったり。上履に履き替えるわずかな時間でも、いろいろなことが把握できます。「先生、、、今日は、、、?」「昨日ね、、、」「今日の朝トレは、持久走!!」予定を確認する、会話を交わす、宿題の相談にのる、どの職員も子どもの伝えたいことに、真っ先に耳を傾けます。

7時50分、教室にそのまま向かう子どももいれば、係や委員会の仕事をしてから教室に入る子どももいます。職員室には、配付物を取りにくる子ども、広報委員会として朝の放送をする子どもの姿もあります。しばらくすると、トライカードをもって校長室に2年生の姿が。『今月の詩』もう、覚えたの?すごいね。』と思わず嬉しい声を出してしまいます。

8時。「みなさん、おはようございます。5月3日木曜日、朝の放送を始めます。担当は、、、。今日は、憲法記念日、、、。」朝の放送は、青島日本人学校に受け継がれている素晴らしい取組の一つ。この放送を聞いていると、私自身、「今日も、頑張ろう」という気持ちがわいてきます。



8時5分。今日は木曜日、小学部は、「朝トレ」、中学部は「自主学习」の日です。小学部は、全員校庭で、5月末に実施する持久走大会に向けての体力作りです。それぞれの学年でまとまりながら、一定の時間、同じ速さで走る力を付けていきます。音楽に合わせて走る子どもたちは躍動感に満ちています。

一方、中学部は、それぞれの教室で自主学习。3階の廊下は、水を打ったような静けさです。黙々と課題やノートに向かう姿は、子どもの学習に対する真剣な思いを表しているようです。月・水・金曜日は、教師が準備した教科の課題に取り組みますが、火・木は自主学习です。わずか15分の取組ですが、継続していくことで大きな効果が期待できます。

登校してから約40分間、朝の会、1校時が始まる前のこの時間を、青島日本人学校ではとても大切にしています。裏面の「学校経営方針」と合わせて、ご理解、ご協力の程、お願いいたします。



学年	学年目標	目標について (言葉や文に込めた思い)
小1	にじいろ	一人一人を大切に、思いやりの心をもったクラスになってほしい。
小2	げんき・げんき・げんき	すべての万物の基礎をつくる元気を大切にしていこう。
小3	かしこく やさしく たくましく	将来をにう子どもたちに、かしこさ、やさしさ、たくましさをもたせた人間になってほしい。
4	かがやく4年生 ～みんなで協力、 最後まで取り組む～	学級のなかまと協力し合い、何事にもあきらめずに取り組んで、キラキラにかがやこう。
5	プライドをもち 夢に向かって ハッスル ハッスル	高学年としての自覚をもち、夢に向かって、みんなで元気いっぱいがんばります!
6	SMILE&SMILE	一年中ずっと笑顔でいられるには、仲良く、助け合い、努力して、健康ですべてに満足がいくようにしたい。最初から最後までずっと笑顔でいられる、そんなクラスにしたい。
中1	よくきけ	(よ)予習復習しっかり (く)くじけない勇氣 (チャレンジ) (き)規則正しく (け)けじめをつける
中2	教室歓談 (「炉辺歓談」より) ～協力・集中・継続～	何でも協力し、楽しく話し合いながら進めていくが、メリハリをつけ、集中するときはする。この目標に向け年間継続して行動する!
中3	岳	岳とは険しく大きな山のこと。頂には自分の目指すものがあり、登っていく中で苦しい時もあるが、その行動の意味を問い、自分は試されていることを忘れない1年にしようという意味

# 平成30年度 学校経営方針

## 1 本校の教育目標

豊かな心を持ち 自ら学び鍛える たくましい児童生徒の育成

## 2 めざす子ども像

<b>進んで学習する子</b> 自ら進んで学習に取り組む児童生徒	<b>心豊かな子</b> 思いやりの心や感動する心を持つ感性豊かな児童生徒	<b>未来を拓く元気な子</b> 心身共に健康で自己実現を図るたくましい児童生徒	<b>現地理解に努める子</b> 豊かな国際感覚を養い、現地理解に努める児童生徒
-------------------------------------	--	---	---

## 3 学校経営の基本方針

### 教育経営

- 「教育の機会均等」の精神に則り、日本国民としてふさわしい教育を行う。
- 保護者が安心して子女の教育を任せられるように、学校環境や教育内容の充実に努める。
- 日本国内と変わらない、質の高い教育水準を維持し、日本国民であるとの自覚を育成しながら児童生徒の心身の充実に図る。
- 現地理解教育に積極的に取り組み、異文化を認め協調しながら活動できる国際性を養う

### 学校運営

- 夢ふくらむ楽しい学校の創造
- 青島にある日本人学校の特性を生かした学校の創造
- 使命感と貢献意識を高くもち、研修に励み、信頼に応える教職員集団の育成（チーム青島）
- 開かれた学校の推進（社会に開かれた教育課程の推進）

## 4 めざす中期目標及び達成のための手立て

# 日本を俯瞰できる眼を持ち、切磋琢磨する児童生徒の育成

「日本から離れた中国青島に生活している児童生徒が、日本の生活習慣や文化・伝統と比較・検討することを通して、日本をより多角的・複眼的に捉えること」

### グローバル人材の育成

ち「知恵（ちえ）  
ん「感動（かんどう）」 「感性（かんせい）  
た「たくましさ」  
お「思いやり（おもいやり）」

「少人数の学習指導と異学年交流の成果である家族的な関係を維持しつつ、さらにお互いが共に向上し合う高みを目指した人間関係を形成すること」

小学部中学部9年間の成長を生かした取組 ・児童生徒会活動 ・異学年交流（ともラン） ・15周年記念セレモニー	自尊感情を高める体験的な活動の重視 ・農場体験 ・職場体験	将来の夢や希望ふくらむキャリア教育の推進 ・職場見学・工場見学 ・キャリア講話	現地理解教育の推進 ・現地校との交流 ・青島市内遠足 ・山東省修学旅行（小6） ・他都市修学旅行（中）
日本の言葉や伝統的な文化に触れる機会や取組 ・「今月の詩」 ・書初め会・百人一首大会 ・四季折々の行事（七夕・節分）	英会話・英語活動・英語（ファンタイム） 週3回朝の活動【小学部】 英検・漢検・中検の奨励補助（会場：本校）	中会話・中国語の実施【小中学部】初級、中級（週1回） 日常的にICTを活用するための環境整備 授業での活用（パソコン・タブレット）	学校図書館の活用と読書活動推進 ・読み聞かせ ・読書週間・調べ学習 ・蔵書整備と電算化
音楽活動の充実 ・音楽集会 ・青島伝統「和太鼓」	新学習指導要領移行期 ・「主体的・対話的で深い学び」アクティブ・ラーニングの視点からのカリキュラム・マネジメント、新しい教科「道徳」の小学部実施と中学部移行措置、道徳授業参観		体力テスト（年2回） 持久走大会・水泳学習・小学部水泳記録会・中学部運動系部活動（週3回前期・後期で実施） 小学部朝トレ（週2回）
学力テスト（中学部 年3回） 全国学力学習状況調査の活用			